

# 海ごみゼロウィーク

## 参加団体様用マニュアル (2024年度版)

2023年4月2日更新



このたびは、日本財団と環境省の共同事業の1つである「海ごみゼロウィーク」にご賛同いただきありがとうございます。

「海ごみゼロウィーク」とは、日本財団が推進する「CHANGE FOR THE BLUE」プロジェクトと、環境省が推進する海洋プラスチック問題解決に向けた取り組み「プラスチック・スマート」とが協力して実施する、全国一斉の清掃活動です。

本資料は、**海ごみゼロウィーク**に関して、参加における手順をご案内するマニュアルとなっております。本紙をご参照の上、活動へのご参画を何卒よろしくお願い致します。

## 【 CHANGE FOR THE BLUE 】とは

### 産官学民が連携して行う海洋ごみ対策プロジェクト

海洋ごみの量はこの数十年で増え続けており、その大半はプラスチックです。これまでに人類が生産したプラスチックは83億トンといわれており、そのうち63億トンが廃棄され、約8割が埋立て・自然放棄されています。海に流出したプラスチックは海洋環境だけではなく、人体への影響も懸念されています。このまま何もしなければ、海に流出するプラスチックは現在の10倍以上になるとの予測もあります。

日本財団が行った「海洋ごみに関する意識調査」によれば、「海洋ごみ」の問題は日本人全体でも認知されており、すでに一般化されているといっても過言ではありません。

「海洋ごみ」の対策については、オールジャパンで取り組む問題であると認識されており、その対応が求められています。

2016年からオールジャパンで活動している「海と日本プロジェクト」の基盤を活用し、産官学民が連携して日本から世界に発信できるようなモデルを創出するためのムーブメントとして、「CHANGE FOR THE BLUE」が立ち上げられました。

### ごみ拾いが目的ではありません。（アクションの1つです）

「なぜごみ拾いが必要なのか？」をぜひ考え、理解し、アクション（ごみ拾い）に結び付けていただくことを切にお願い申し上げます。

また、このアクションに、より多くの人々に参加していただくことで、本プロジェクトが拡散され、ひとりでも多くの方の意識が少しでも変わることを祈っております。美しい日本がいつまでも後世に残るように。

ごみ拾いについて

海ごみゼロウィークに参加される団体様は、  
必ず公式ホームページより実施の登録をお願いします。

↓ こちらへアクセス！ ↓

<https://uminohi.jp/umigomi/zeroweek/>

海ごみゼロウィーク2024

CHANGING THE BLUE 環境省 Ministry of the Environment Plastics Smart 後援 国土交通省

活動を報告する

海のために、  
今できること。  
SAVE OUR SEAS, SAVE OUR FUTURE.

身近なところから始めてみませんか。  
日本全国の清掃活動に対して、海ごみゼロウィークオリジナルごみ袋を配布します。

海ごみゼロ活動に参加する

過去の活動内容を見る

参加方法 JOIN

過去の活動内容 REPORT

よくあるご質問 FAQ

お問い合わせ CONTACT

海ごみゼロウィーク強化期間

01 応募フォームから必要事項を記入の上、送信してください。

STEP 02 自治体に連絡  
実施エリアの市区町村の産業物担当窓口へ、実施の日時・場所・ごみ袋の処理方法などを確認してください。また、実施場所に管理者がいる場合は、管理者から許可をいただください。

STEP 03 ごみ袋入手  
オリジナルごみ袋を順次お届けします。

STEP 04 自治体に連絡  
当日は青いものを身につけてごみ拾いをお願いします！スタート前に必ず、海ごみゼロウィークの趣旨説明を行ってください。海ごみ処理ガイドラインはWEB上からダウンロードいただけます。

STEP 05 報告  
HPの報告フォーマットにそって活動内容を投稿してください。本プロジェクトは調査目的も兼ねておりますので、イベント当日は収集したごみ袋の枚数をカウントし、必ずご報告ください。

SNSでも#umigomiで投稿！

30人以上での参加申し込みはこちら

推進パートナー申請フォーム

こちらをクリック  
参加申請フォームに飛びます。

※フォームへの申請については、  
次頁で詳細をご案内いたします。

参加企業や団体が各自でホームページに入力申請をしてください。  
前頁の「30人以上での参加申込はこちら」を押すと以下のページにきます。  
こちらに必要な事項をご入力ください。

### <注意事項>

- こちらに入力された住所宛てにプロジェクトオリジナルごみ袋が送付されます。
- 同団体による複数回の実施がある場合には、フォームの備考欄に日程と場所を記載してください。

## 海ごみゼロウィーク

推進パートナー申請フォーム

---

### 主催者情報

ごみ袋の送付先となりますので、正確にご記入ください。

**必須** 企業・団体・自治体名

例) チーム海ごみゼロ

**必須** 企業・団体・自治体名 (フリガナ)

例) チームウミごみゼロ

**必須** 代表者氏名

例) 鈴木 一郎

**必須** 代表者氏名 (フリガナ)

例) スズキ イチロウ

**必須** メールアドレス

例) sample@uminohi.jp

**必須** メールアドレス (確認用)

例) sample@uminohi.jp

**必須** 電話番号

例) 0312345678

**必須** 住所

郵便番号

例) 4070104

申請が完了したら、活動へ向けての事前準備をお願いします。

## 実施エリアの自治体へ連絡をお願いします

ごみ拾いを実施するエリアの管轄である自治体に

- ・ 実施日時
- ・ 具体的な実施場所
- ・ 想定される回収ごみの量
- ・ 回収したごみの処理方法

について事前に連絡を入れ、ご確認をお願いします。

※やむを得ない事情やお困りのことがあれば事務局までご相談ください。

(事務局連絡先は最後のページにございます。)

## オリジナルごみ袋の事前受取をご確認ください



- ・ 「海ごみゼロウィーク事務局」より、公式ホームページへの申請日から2週間程度で送付いたします。混雑の可能性もございますので、お早めのご応募にご協力ください。  
※登録後、連絡先として入力された電話番号またはメール宛に、ウィーク事務局からごみ袋の送付に関して確認連絡をさせていただきます。そこで送付内容に間違いがないかの確認が取れてからの発送となります。

- ・ 枚数は申請時の人数に応じて規定の枚数が送られます。申請人数分×2枚(2種類)です。端数は切り上げで30枚単位での対応とさせていただきます。(例) 70人の場合、180枚配布(各90枚)

- ・ **今年度のごみ袋は2種類です。**  
ごみの分別は各自治体のルールによるため、可燃・不燃等の表示はしていません。

- ・ ごみ袋の容量は30Lになります。

## チラシやポスターを活用して告知をおこなってください

「海ごみゼロウィーク推進プロジェクト運営事務局」より、ポスターとチラシのデータを提供します。それぞれの実施情報を加筆しデータを完成させ、ご活用ください。  
 なお、印刷等については各実行委員会で行っていただけますようお願いいたします。

※これらのデータは公式ホームページの申請フォームにて応募規約に同意し送信後、ダウンロード画面より入手可能です。

<チラシ : A4 両面>

<ポスター : A3>



実施詳細情報は裏面のこちらに入られます。

実施詳細情報はこちらに入られます。

## 「CHANGE FOR THE BLUE」について説明をしてください

ごみ拾い実施前に「CHANGE FOR THE BLUE」の意義や海洋ごみの問題について説明をお願いします。  
**※説明用のガイドラインは別紙をご参照ください。**



## 青いモノを身につけてください

当日は、青いモノを身につけてごみ拾いを行ってください。

(例) シャツ・スカート・リストバンド・ピアス・ブレスレット 等



## ハッシュタグ「#umigomi」でイベント情報を発信してください

この活動を広く多くの人に知ってもらうために、ハッシュタグを付けてSNSでの発信をお願いします。次回以降の参加促進にもつながります。



## 報告のために当日に写真を撮ってください

**海ごみゼロウィークに参加していることがわかる写真**（例：横断幕やのぼりを掲出、ごみ袋が映っているなど）をお願いします。報告フォーマットにて**計3枚**ご提出いただきます。

※報告写真はホームページ上に掲載されます。  
 顔出しNGの方がいらっしゃる場合は映らないようにご撮影ください。

※横断幕、ノボリの現物支給はなく、データのみ提供いたします。



※イメージ写真

## 回収ごみ袋の数量を記録してください

回収されたゴミ袋を「可燃」「不燃」でそれぞれ何袋回収されたかを数えてください。  
**※報告書フォームに記載欄がありますので、そちらよりご報告をお願いします。**

## その他

- ・ケガや事故のないようごみ拾いを行ってください。
- ・参加者の把握（募集管理）、通達（集合場所や参加時における諸注意等）、保険加入等については、各実施団体において行ってください。



実施完了後、**10営業日以内**に公式ホームページより実施報告をお願いします。

▼ ホームページのメニューバー横にある「活動報告をする」をクリック。



▼ 報告フォームにそって、情報を入力してください。

【ご報告項目】団体名・団体住所などの団体情報、実施日、参加人数、回収ごみ袋数（可燃、不燃）、活動写真（3枚まで）

**海ごみゼロウィーク**  
推進パートナー申請フォーム

**主催者情報**

ごみ袋の送付先となりますので、正確にご記入ください。

**必須** 企業・団体・自治体名  
例) チーム海ごみゼロ

**必須** 企業・団体・自治体名（フリガナ）  
例) チームウミゴミゼロ

**必須** 代表者氏名  
例) 鈴木 一郎

**必須** 代表者氏名（フリガナ）  
例) スズキ イチロウ

**必須** メールアドレス  
例) sample@uminoh.jp

**必須** メールアドレス（確認用）  
例) sample@uminoh.jp

**必須** 電話番号  
例) 0312345678

**必須** ご住所  
郵便番号  
〒111-1111

▼ 入力内容が結果報告ページに反映されます。



**必ず写真を添付してください**

**活動実績としてアップされます**

**※報告はごみ拾い実施ごとにご入力をお願い致します。**

例えば・・・

同団体が5カ所で実施した場合には、5つの報告が必要となります。

## 申込み申請時にHPに記載されている規約です。 必ず同意のもと申請を行ってください。

海ごみゼロウィーク推進パートナー企業・団体活動規約

最終更新日：2019年3月14日

1. 目的 海ごみゼロウィーク推進パートナー企業・団体活動規約（以下「本活動規約」という。）は、海ごみゼロウィーク推進プロジェクトに参加するすべての企業・団体（以下「推進パートナー」という）が推進パートナーとして活動を行うにあたり遵守すべき事項を定めるものです。

\*：本プロジェクトの趣旨

2. 参加資格等 日本国内のすべての企業・団体（暴力団、暴力団関係企業、総会屋若しくはこれらに準ずる者又はその構成員（以下 総称して「反社会的勢力」という）を除く）は海ごみゼロウィーク推進プロジェクト運営事務局（以下「事務局」という。）に対し、海ごみゼロウィーク推進プロジェクトパートナー申請フォームに必要事項を入力の上、参加を表明することができます。

3. 参加の取消 海ごみゼロウィーク推進パートナー申請フォームにて参加を表明しても、次のいずれかの場合には事務局の判断により参加を取り消すことがあります。

- 1:申請内容が虚偽や不適切であると判断される場合
- 2:取組内容に不正があると判断される場合
- 3:その他、事務局が不適切と判断する場合
4. 活動内容

推進パートナーは、海ごみ削減に向けて、自主性のある取組を行っていただきます。活動の運営やそれに伴う具体的な事務処理等については、事務局では対応致しかねます。保険等についても適宜ご加入をお願いいたします。また、推進パートナーには活動を実施する該当地区の自治体に各自連絡を取り、その地区の取り決めに合ったごみの収集や回収を行って頂きます。回収したごみに関しては、事前に各自自治体と協議の上、各自に処理をお願い致します。

申請内容等をもとに、自主的な活動に対して取材などを行わせていただく場合もございますので、その際にはご協力をお願い致します。

\*：本プロジェクト名の使用等

本プロジェクト名を、政治・宗教・営利活動その他本プロジェクトの趣旨にそぐわない活動に使用することはできません。

5. ロゴマーク等の使用等

推進パートナーは、以下のロゴマーク使用規約に準じてロゴマーク・（ネットで提供する宣材等をいれる）（以下、「ロゴマーク等」とする）を無償で使用することができます。

6. 活動報告等

推進パートナーは、活動後に本ホームページより活動報告にご協力ください。

※なお、推進パートナーの皆様をお願いする活動報告は、本事業の進捗状況の把握や来年以降の計画立案の資料収集、活動の拡大に向けた情報発信などを目的としたものです。

7. 指導等 事務局は、推進パートナーまたはその関係者が、次のいずれかに該当する場合、当該賛同企業・団体等に対し、理由を伺った上、是正をお願いすることがあります。

1. 本活動規約に違反し、またはその疑いがあると認められる場合
  2. ロゴマーク使用規約に違反し、またはその疑いがあると認められる場合
- 例) ロゴマークを活用し、詐欺行為、強制行為を行った場合  
例) ロゴマークの使用において、本プロジェクトの主旨とは異なる場合
3. その他本プロジェクトの趣旨に反する行為を行い、またはその疑いがあると認められる場合

8. 参加資格の取消

事務局は、推進パートナーが次のいずれかに該当する場合、当該推進パートナーの参加資格を取り消すことができます。

参加資格を取り消された推進パートナーは、以後、ロゴマーク等の使用ができなくなります。この場合、速やかに使用中のロゴマーク等の削除等をお願いいたします。（紙媒体の時の回収までは念頭においていませんし、そこまですると協賛が得られにくいと思っておりますが、回収まで含むと理解される方もいるかもしれません。この点について、なにかございましたらお知らせください）

- 1:倒産、解散したとき
- 2:法令や公序良俗に反する行為をしたとき
- 3:反社会的勢力であることが判明したとき、もしくはその疑いがある場合
- 4:本プロジェクトの趣旨に反するような行為を行ったと認められるとき
- 5:本プロジェクトを悪用し、活動を強制したり、違法行為や迷惑行為を行ったと認められるとき
- 6:事務局に申請した連絡先と連絡が取れなくなった場合
- 7:事務局からの指導等に応じなかった場合
- 8:申請内容に虚偽があった場合
- 9:その他、本プロジェクト、事務局の信用を傷つける行為を行ったと認められるとき

9. 規約の改訂

本活動規約は、事務局により、事前の通知なく、必要に応じて改訂される場合がありますので、ご承知ください。

本活動規約の改訂により推進パートナーに不利益が生じたとしても、海ごみゼロウィーク運営事務局は一切の責任を負わないものとします。

附則

本活動規約は、2019年3月14日から施行します。

海ごみゼロウィーク オリジナルごみ袋デザイン ロゴマーク使用規約

1. 目的

海ごみゼロウィークロゴマーク等使用規約（以下「本使用規約」という。）は、海ごみゼロウィークを推進する企業・団体（以下「推進パートナー」という。）が、自己の賛同を示すために、海ごみゼロウィークロゴマーク等（以下「ロゴマーク等」という。）の使用に際して、遵守すべき事項を定めるものです。

2. ロゴマーク等の使用等について

海ごみゼロウィーク ロゴマーク等使用にあたっては、海ごみゼロウィーク推進パートナー申請フォームに必要事項を入力の上、データをダウンロードしてご活用ください。ダウンロードしたロゴマークデータは、使用する権利を第三者に譲渡、担保提供や転貸はしないでください。なお、ロゴマーク等は自らの取組の普及啓発に使用できますが、特定の製品の性能を示すものではなく、特定の商品名やブランド名として使用することはできません。使用方法、表現については使用される方の責任で、十分にご注意ください。使用に関するクレーム等には、海ごみゼロウィーク運営事務局は一切責任を負いかねます。

また、次のような使用をすることはできません。それらに違反した場合は、海ごみゼロウィークへの参加を取り消す場合もございますのでご注意ください。

- 1:主として、特定の政治、思想、宗教、募金等の活動と結び付けて使用する場合
- 2:海と日本PROJECTの正しい理解の妨げとみえるような使用となる場合
- 3:法令や公序良俗に反するような方法で使用する場合
- 4:不当利益をあげることを目的とするような使用となる場合
- 5:特定の個人または団体の売名に利用されるような使用となる場合
- 6:商品・サービス等提供する商品やサービスの品質を担保・証明するものとして使用する場
- 7:特定商品・商業イベントの広告活動として利用する場合
- 8:その他、事務局が不適切と判断する場合

推進パートナーは、ロゴマーク等の使用にあたり、自己が海ごみゼロウィークに参加していることを示す文言を付記し使用することを推奨いたします。

また、推進パートナーの皆様には、後日、使用実績に関する活動報告のお願いを致します。その際は、ご協力頂けますようお願い致します。ご報告の内容は今後の広報のために使用させて頂く場合がございます。

3. 規約の改訂 本使用規約は、事務局により、事前の通知なく、必要に応じて改訂される場合がありますので、ご承知ください。

本活動使用規約の改訂により推進パートナーに不利益が生じたとしても、海ごみゼロウィーク運営事務局は一切の責任を負わないものとします。

附則

本使用規約は、2019年3月14日から施行します。

「CHANGE FOR THE BLUE」のロゴデータは、参加応募後、ダウンロードページよりダウンロードいただけます。

**動画制作、放送時、制作物等には必ずロゴをご使用ください。**

■ “CHANGE FOR THE BLUE” ロゴマークコンセプト



コンセプト

マークは、私たちの意識、行動の「CHANGE」により、左から右に向かって海の色がグラデーションで濃くなって行き、徐々に綺麗な海に「CHANGE」する様を矢印にしたもので、3つ重なることにより、「CHANGE」の「未来への大きな推進力」を表現しています。色は、海と日本プロジェクトで使用されるブルーを基調に、マークには海の明るい色を表す、澄んだアクアマリンをイメージした色を使用しています。

■ “CHANGE FOR THE BLUE” ロゴマーク



C:100 M:50 Y:0 K:0  
#0066CC  
R:0 G:104 B:183

C:100 M:0 Y:20 K:0  
#00A0CA  
R:0 G:160 B:202

C:0 M:100 Y:100 K:0  
#FF0000  
R:255 G:0 B:0



C:0 M:0 Y:0 K:100  
#000000  
R:0 G:0 B:0

■ “CHANGE FOR THE BLUE” ロゴマーク 保護エリアとホワイトスペース



保護エリア内には他のデザイン要素や文字などは表示しないでください。  
背景が写真もしくは濃い背景色の場合は、ロゴに指定のホワイトスペースを設けてください。

■ "CHANGE FOR THE BLUE" ロゴマーク 組み合わせバリエーション



組み合わせA



組み合わせB

■ "CHANGE FOR THE BLUE" ロゴマーク使用に関する注意

部分的な要素の使用を禁ずる



CHANGE FOR THE BLUEのみの使用を禁ずる  
資料・制作時に日本財団ロゴ・海と日本プロジェクトロゴを  
併せて使用している場合は必ず併用をお願いします。

太さの変更を禁ずる



太めることを禁ずる

字間の変更を禁ずる



空けることを禁ずる



その他、一部のみ切り取って使用することを禁ずる



細めることを禁ずる



ツメることを禁ずる

縦横比の変更を禁ずる



長体を禁ずる

変形・回転を禁ずる



色の変更、グラデーションを禁ずる



平体を禁ずる



## ■ "CHANGE FOR THE BLUE" ロゴマーク使用に関する注意

アウトラインを禁ずる



画像の上へのヌキ合わせ・白抜きを禁ずる



濃色の上へのヌキ合わせ・白抜きを禁ずる



書体の変更を禁ずる



アミ点10%未満は承認を受けたもののみ、ヌキ合わせ使用可とする。



写真の上や濃色の上にロゴを表現する場合、指定したスペースの白地を設ける。

## ■ "CHANGE FOR THE BLUE" ロゴマーク使用に関する注意事項

### ロゴマークの使用等に関する注意事項

ロゴマーク使用にあたっては、使用する権利を第三者に譲渡、担保提供や転賃はしないでください。

なお、ロゴマークは自らの取組の普及啓発に使用できますが、特定の製品の性能を示すものではなく、特定の商品名やブランド名として使用することはできません。

使用方法、表現については使用される方の責任で、十分にご注意ください。

使用に関するクレーム等には、運営事務局は一切責任を負いかねます。

また、次のような使用をすることはできません。それらに違反した場合は、使用の権利を取り消す場合もございますのでご注意ください。

- 1: 主として、特定の政治、思想、宗教、募金等の活動と結び付けて使用する場合
- 2: 海と日本プロジェクトの正しい理解の妨げとみえるような使用となる場合
- 3: 法令や公序良俗に反するような方法で使用する場合
- 4: 不当利益をあげることを目的とするような使用となる場合
- 5: 特定の個人または団体の売名に利用されるような使用となる場合
- 6: 商品・サービス等提供する商品やサービスの品質を担保・証明するものとして使用する場
- 7: 特定商品・商業イベントの広告活動として利用する場合
- 8: その他、事務局が不適切と判断する場合

<海ごみゼロウィーク事務局>

[TEL:03-4285-4285](tel:03-4285-4285)

Mail : [info@gomi-zero.jp](mailto:info@gomi-zero.jp)

営業時間：平日 9：00～17：00

担当：鈴木、多喜本